

青ヶ島の火山活動解説資料（平成 24 年 8 月）

気象庁地震火山部
火山監視・情報センター

海上保安庁が 26 日に実施した上空からの観測によると、これまで変色水の見られなかった島の南東沖等で変色水が確認されました。このことから、29 日に火山現象に関する海上警報を発表しました。変色水が確認された周辺海域には近付かないようにして下さい。

地震活動や地殻変動には特段の変化は観測されておらず、島内で噴火が発生する兆候は認められません。

平成 19 年 12 月 1 日に噴火予報（平常）を発表しました。その後、予報警報事項に変更はありません。

○ 活動概況

・変色水の状況（図 2※～4※）

海上保安庁が 26 日に実施した上空からの観測によると、これまで変色水の見られなかった島の南端から南東方向約 1300m 付近（水深 63m）に、直径約 900m 程度の円形の薄緑色の変色水が確認されました。また、以前から小規模な変色水が確認されていた島の北端の海岸付近に多量の薄茶色褐色及び薄緑色の変色水、島の南東端東側の海岸付近に薄茶褐色及び薄緑色の変色水が確認されました。

・噴気など表面現象の状況（図 1）

手取山（丸山の北北西約 1 km）に設置してある遠望カメラによる観測では、丸山西斜面に噴気は認められませんでした。

・地震や微動の発生状況（図 5-①）

青ヶ島付近を震源とする火山性地震及び火山性微動は観測されませんでした。

・地殻変動の状況（図 5-②※）

GPS 連続観測では、火山活動によるとみられる変動は認められませんでした。



図 1 青ヶ島 丸山西斜面の状況
（8 月 13 日 手取山遠望カメラによる）

この火山活動解説資料は気象庁ホームページ (<http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html>) でも閲覧することができます。次回の火山活動解説資料（平成 24 年 9 月分）は平成 24 年 10 月 9 日に発表する予定です。

※この記号の資料は気象庁のほか、海上保安庁、国土地理院及び東京都のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』『数値地図 50m メッシュ（標高）』を使用しています（承認番号：平 23 情使、第 467 号）。

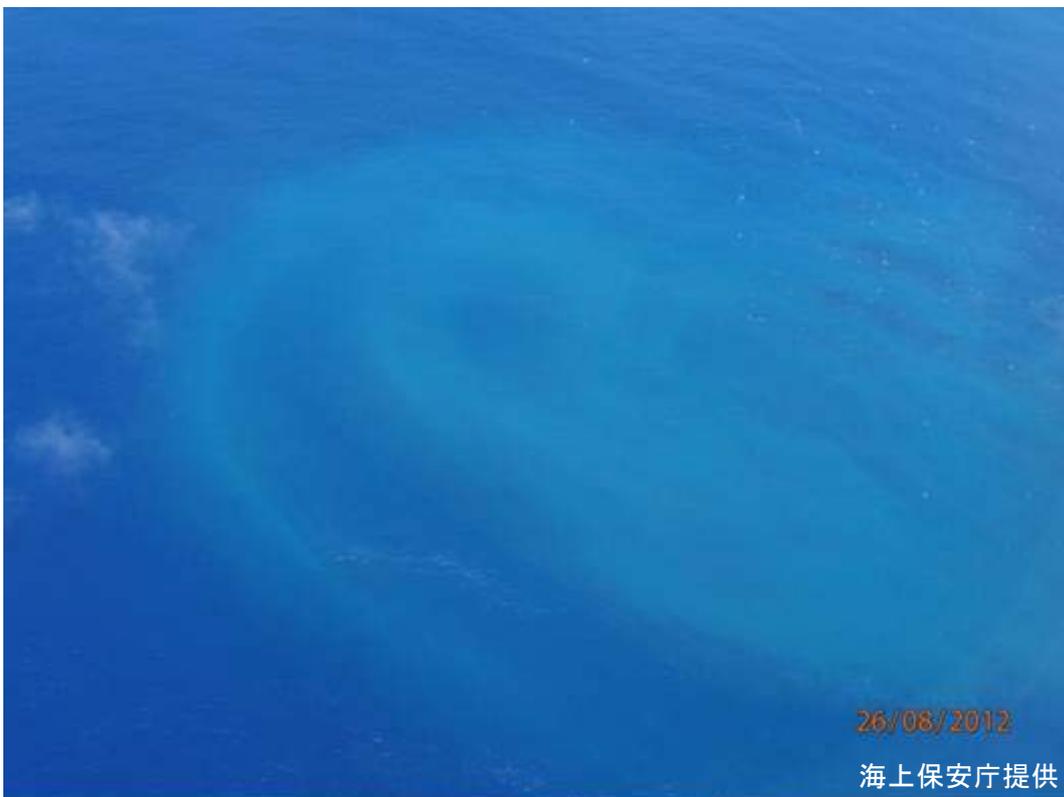


図 2※ 青ヶ島 南端から南東方向の変色水 2012 年 8 月 26 日 海上保安庁撮影
直径約 900m の円形の薄緑色の変色水が確認されました。
・上図：西方向から撮影（赤丸で囲った領域が変色水）。
・下図：円形の変色水を近接撮影。



図 3※ 青ヶ島 北端の海岸付近の変色水（北端付近を北方向から撮影）
2012 年 8 月 26 日 海上保安庁撮影
多量の薄茶褐色及び薄緑色の変色水が確認されました。



図 4※ 青ヶ島 南東端東側の海岸付近の変色水（南端付近を南東方向から撮影）
2012 年 8 月 26 日 海上保安庁撮影
薄茶褐色及び薄緑色の変色水が確認されました。

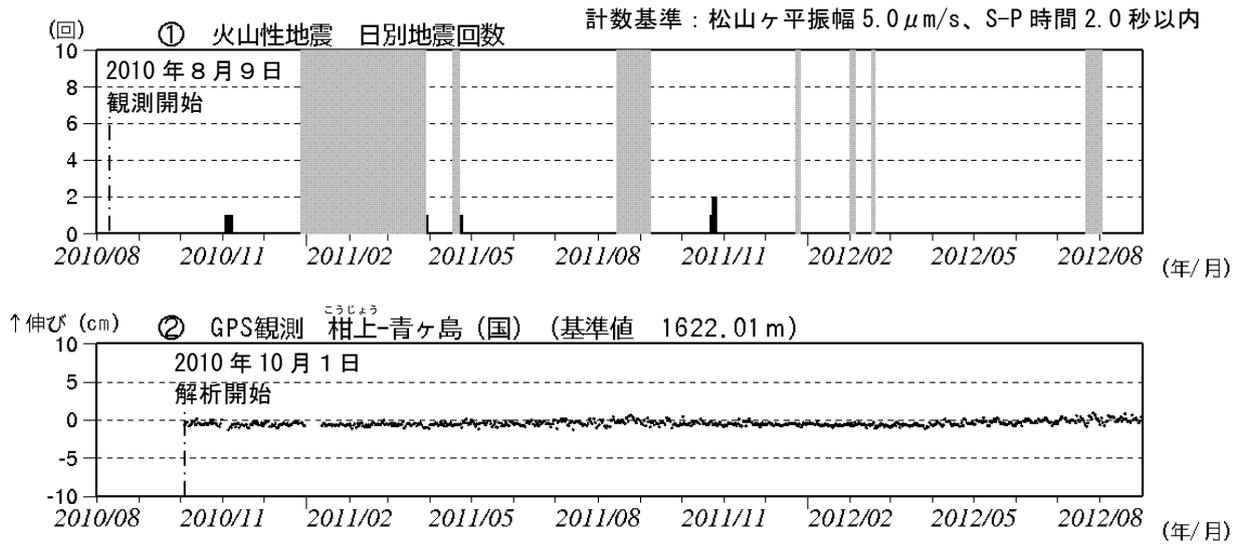


図5 青ヶ島 火山活動の推移（2010年8月9日～2012年8月31日）

- ① 青ヶ島周辺の日別地震回数
グラフの灰色部分は機器障害による欠測を示します。
- ②* GPS連続観測による基線長変化 (国)：国土地理院
②*は図6のGPS基線に対応しています。グラフの空白部分は欠測を示します。



小さな白丸（○）は気象庁、小さな黒丸（●）は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。
（国）：国土地理院、（都）：東京都

図6 青ヶ島 観測点配置図
GPS 基線は図5の②*に対応しています。